

## S02-1 プリン性化学伝達と小胞型ヌクレオチドトランスポーター

○森山 芳則<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大院医歯薬

プリン性化学伝達のミッシングリンクであった小胞型ヌクレオチドトランスポーターが同定され、プリン性化学伝達研究は大きな展開点を迎えている。私は、まず、(1) このシンポジウムの狙いについて述べ、続いて、(2) プリン性化学伝達における出力機構すなわち ATP 分泌機構研究の現状を紹介する。そして、(3) ヒトの小胞型 ATP トランスポーターの同定につき簡単に述べ、このトランスポーターの ATP 分泌における意義とプリン性化学伝達研究における有用性につき述べる。